

第 161 回価格審査委員会議事要旨

開催日時、場所	平成 29 年 3 月 17 日（金）午前 10 時 00 分～12 時 00 分 経済調査会会議室
出席委員	入江靖、加藤佳孝、鈴木準、野口貴文（委員長）（五十音順）

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																																							
<p>1. 前回議事概要の確認</p> <p>2. 「積算資料」4月号土木系資材の価格変動の妥当性について</p>	<p>・前回議事概要案が承認された。</p> <p>・審査対象資材のうち、4月号で掲載価格に変動が生じる土木系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は次のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;"><品目></th> <th style="text-align: center;">[地区]</th> <th style="text-align: center;">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【上申した資材】</td> </tr> <tr> <td>鉄骨</td> <td style="text-align: center;">全国</td> <td>海外需要の高まりによる輸出相場の上伸から国内電機メーカーが買い入れ価格を引き上げ、上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td style="text-align: center;">奈良</td> <td>協組の再編により組合主導の価格交渉へ。安値販売が試みられ、上伸。</td> </tr> <tr> <td>同上</td> <td style="text-align: center;">松山</td> <td>建築物を中心に需要が好調。組合員のほか、員外社も値上げを打ち出し、上伸。</td> </tr> <tr> <td>軽油</td> <td style="text-align: center;">全国</td> <td>生産量の減少により需給はややタイト。安値玉の減少と売り腰の強まりから、上伸。</td> </tr> <tr> <td>ストレートアスファルト</td> <td style="text-align: center;">那覇を除く全国</td> <td>需要家の抵抗があったものの、調達コストの上昇を背景にディーラーの表明した値上げの一部が浸透し、上伸。</td> </tr> <tr> <td>鉄筋コンクリートU型</td> <td style="text-align: center;">那覇</td> <td>製造コストのアップを背景にメーカーの表明した値上げの一部が浸透し、上伸。</td> </tr> <tr> <td>自由勾配側溝</td> <td style="text-align: center;">那覇</td> <td>背景はU型と同様。工事の円滑な進捗のため需要家が値上げの一部を受け入れ、上伸。</td> </tr> <tr> <td>ヒューム管外圧管</td> <td style="text-align: center;">広島</td> <td>需要減少の中、メーカーは事業継続のためと売り腰を強めた。隣接地区からの安値流入もなく、需要家へ受け入れられ、上伸。</td> </tr> <tr> <td>コンクリート積みブロック</td> <td style="text-align: center;">高松</td> <td>県産品の優先採用等の施策を背景に主要メーカーの値上げが一部浸透し、上伸。</td> </tr> <tr> <td>同上</td> <td style="text-align: center;">那覇</td> <td>コスト圧縮が限界とし、メーカーの主張する値上げ要請が需要家側へ受け入れられ、上伸。</td> </tr> <tr> <td>野芝</td> <td style="text-align: center;">福岡</td> <td>生産農家の減少、種子コストの増加等により値上げが打ち出される。年度末需要による需給の引き締めもあり、上伸。</td> </tr> </tbody> </table>	<品目>	[地区]	(理由)	【上申した資材】			鉄骨	全国	海外需要の高まりによる輸出相場の上伸から国内電機メーカーが買い入れ価格を引き上げ、上伸。	生コンクリート	奈良	協組の再編により組合主導の価格交渉へ。安値販売が試みられ、上伸。	同上	松山	建築物を中心に需要が好調。組合員のほか、員外社も値上げを打ち出し、上伸。	軽油	全国	生産量の減少により需給はややタイト。安値玉の減少と売り腰の強まりから、上伸。	ストレートアスファルト	那覇を除く全国	需要家の抵抗があったものの、調達コストの上昇を背景にディーラーの表明した値上げの一部が浸透し、上伸。	鉄筋コンクリートU型	那覇	製造コストのアップを背景にメーカーの表明した値上げの一部が浸透し、上伸。	自由勾配側溝	那覇	背景はU型と同様。工事の円滑な進捗のため需要家が値上げの一部を受け入れ、上伸。	ヒューム管外圧管	広島	需要減少の中、メーカーは事業継続のためと売り腰を強めた。隣接地区からの安値流入もなく、需要家へ受け入れられ、上伸。	コンクリート積みブロック	高松	県産品の優先採用等の施策を背景に主要メーカーの値上げが一部浸透し、上伸。	同上	那覇	コスト圧縮が限界とし、メーカーの主張する値上げ要請が需要家側へ受け入れられ、上伸。	野芝	福岡	生産農家の減少、種子コストの増加等により値上げが打ち出される。年度末需要による需給の引き締めもあり、上伸。
<品目>	[地区]	(理由)																																						
【上申した資材】																																								
鉄骨	全国	海外需要の高まりによる輸出相場の上伸から国内電機メーカーが買い入れ価格を引き上げ、上伸。																																						
生コンクリート	奈良	協組の再編により組合主導の価格交渉へ。安値販売が試みられ、上伸。																																						
同上	松山	建築物を中心に需要が好調。組合員のほか、員外社も値上げを打ち出し、上伸。																																						
軽油	全国	生産量の減少により需給はややタイト。安値玉の減少と売り腰の強まりから、上伸。																																						
ストレートアスファルト	那覇を除く全国	需要家の抵抗があったものの、調達コストの上昇を背景にディーラーの表明した値上げの一部が浸透し、上伸。																																						
鉄筋コンクリートU型	那覇	製造コストのアップを背景にメーカーの表明した値上げの一部が浸透し、上伸。																																						
自由勾配側溝	那覇	背景はU型と同様。工事の円滑な進捗のため需要家が値上げの一部を受け入れ、上伸。																																						
ヒューム管外圧管	広島	需要減少の中、メーカーは事業継続のためと売り腰を強めた。隣接地区からの安値流入もなく、需要家へ受け入れられ、上伸。																																						
コンクリート積みブロック	高松	県産品の優先採用等の施策を背景に主要メーカーの値上げが一部浸透し、上伸。																																						
同上	那覇	コスト圧縮が限界とし、メーカーの主張する値上げ要請が需要家側へ受け入れられ、上伸。																																						
野芝	福岡	生産農家の減少、種子コストの増加等により値上げが打ち出される。年度末需要による需給の引き締めもあり、上伸。																																						

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果		
<p>○奈良の生コン価格は員外社がいなくなり、安値販売が試されたために上申したとのことだが、隣接地区からの流入はないのか。</p> <p>○道路会社におけるストレートアスファルトの本社一括調達というのは業界の慣行なのか。本社一括調達であるならば、地区別の調査は不要ではないのか。</p> <p>○広島の高圧管価格は隣接地区からの安値流入もないとのことだが、掲載価格の安い岡山などから購入はできないのか。</p> <p>○軽油の統計について、生産量と国内販売量の差ほどのように考えたらよいのか。</p> <p>○鉄筋コンクリートU型と自由勾配側溝の価格の連動性は高いのか。</p> <p>○自由勾配側溝などは全国で大きな価格差があるが、その差はどこからきているのか。</p> <p>3. 「積算資料」4月号建築系資材の価格変動の妥当性について</p>	【下落した資材】		
	生コンクリート	仙台	復興需要の落ち着きによる出荷減を受け、安値販売を行う員外社に対し口銭値引きにより対抗し、下落
	同上	福岡	需要の低米により組合員の足並みが乱れる。員外社の安値販売に価格で対抗したため、下落
	鉄筋コンクリートU型	近畿	需要減少により受注競争が激しくなるなか、数量確保のため売り腰弱まり、下落
	自由勾配側溝	新潟、福井	需要減少による需要家側の値引き要求と販売競争の激化により、下落
	同上	近畿	背景はU型と同様。需要家側の値引き要求に対し数量確保のため売り腰弱く、下落
	ボックスカルバート	新潟	需要減少による需要家側の値引き要求と販売競争の激化により、下落
		<ul style="list-style-type: none"> ・隣接する大阪の生コン協組では、組合エリア外への販売はしないと協定しており、隣接地区からの安値物の流入はなくなっている。 ・道路会社がストレートアスファルトの調達価格について、本社で一括交渉を行うのは業界の慣行といえる。各都市で価格水準の違いがあるのは、油槽所からの距離等、輸送費の違いによるところが大きい。 ・広島地区において岡山からの流入はないと確認している。岡山よりも山口の工場の方が近い。市況水準は山口に近い。 ・生産量と国内販売量の差は、輸出に回されたと考えて差し支えない。 ・道路で使用されるコンクリート二次製品として、需要構造が異なっていることは確かである。一方で需要量はそれぞれ異なるため、鉄筋コンクリートU型の価格が変動したからといって、必ず自由勾配側溝の価格も変動するというものではない。 ・地場産の強い資材であり、ある地方で需要は多くても、他の地方に行くと需要は少ないということがある。その場合の価格はコスト見合いで設定されることが多い。また、細かい仕様が掲載各地区で異なっていたりすることも価格差が大きくなる要因のひとつである。 ・審査対象資材のうち、4月号で掲載価格に変動が生じる建築系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は次のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。 	
<品目>	[地区]	(理由)	
【上申した資材】			
正角材 米ツガ	全国 (掲載都市のみ)	産地側の需要増などを背景に品薄感が出てきたことにより、上申	

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果															
<p>4. 「土木施工単価」春号土木工事費の価格変動の妥当性について</p> <p>5. 「建築施工単価」春号建築工事費の価格変動の妥当性について</p> <p>6. その他 (1) 次回開催予定</p>	<p>電線ケーブル 全国 国内銅建値の上昇を受けて製造コストが上昇。メーカーは採算重視の姿勢を堅持し、上伸。</p> <p>・審査対象工種のうち、春号で掲載価格に変動が生じる土木工種、都市はなかった。</p> <p>・審査対象工種のうち、春号で掲載価格に変動が生じる建築工種、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は次のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table border="1" data-bbox="638 616 1460 974"> <thead> <tr> <th data-bbox="638 616 861 660"><工種></th> <th data-bbox="861 616 1085 660">[地区]</th> <th data-bbox="1085 616 1460 660">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="638 672 861 716">【上伸した工種】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 716 861 828">絶縁ケーブル工事</td> <td data-bbox="861 716 1085 828">那覇を除く全国</td> <td data-bbox="1085 716 1460 828">材料価格の上昇を受け、工事業者の採算確保に向けた売り腰が強くなり、上伸。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 828 861 873">【下落した工種】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 873 861 974">型枠工事</td> <td data-bbox="861 873 1085 974">仙台、名古屋、大阪、広島、高松</td> <td data-bbox="1085 873 1460 974">躯体需要の盛り上がりを欠くなか、工事量確保のために元請業者の値下げ要求を受け入れ、下落。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・平成29年4月17日(月)15時～17時と決定。</p> <p style="text-align: right;">(以上)</p>	<工種>	[地区]	(理由)	【上伸した工種】			絶縁ケーブル工事	那覇を除く全国	材料価格の上昇を受け、工事業者の採算確保に向けた売り腰が強くなり、上伸。	【下落した工種】			型枠工事	仙台、名古屋、大阪、広島、高松	躯体需要の盛り上がりを欠くなか、工事量確保のために元請業者の値下げ要求を受け入れ、下落。
<工種>	[地区]	(理由)														
【上伸した工種】																
絶縁ケーブル工事	那覇を除く全国	材料価格の上昇を受け、工事業者の採算確保に向けた売り腰が強くなり、上伸。														
【下落した工種】																
型枠工事	仙台、名古屋、大阪、広島、高松	躯体需要の盛り上がりを欠くなか、工事量確保のために元請業者の値下げ要求を受け入れ、下落。														

価格審査委員会規約

(目的)

第1条 一般財団法人 経済調査会が実施する資材価格及び工事費(以下「資材価格等」という。)の調査結果について、その妥当性を高め調査の信頼性を向上させることを目的として、第三者による価格審査委員会(以下「委員会」という。)を設置するものとする。

(委員会の事務)

第2条 委員会は、理事長の委嘱に基づき、次の事務を行う。

- 一 資材価格等(定期刊行物に掲載するものに限る。以下同じ。)の調査結果の妥当性について審査すること。審査は公共工事において重要度の高い品目、工事費を選定して行うものとする。
- 二 その他資材価格等の調査に関して必要と認められる事項について審議すること。

(委員会の委員及び任期)

第3条 委員は、公正中立の立場で審査を適切に行うことのできる学識経験等を有する者のうちから、理事長が委嘱する。

- 2 委員会は、委員8人以内で組織する。
- 3 委員の任期は、2年とする。ただし再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 委員は、非常勤とする。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。

- 2 委員長は、委員会を代表する。
- 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(委員会の開催)

第5条 委員会は、委員長が招集し、原則として毎月1回開催する。

(審査の報告・助言)

第6条 委員会は、第2条により審査の対象となった事項に関し、必要に応じて理事長に対し審査結果の報告または助言を行う。

(意見等の聴取)

第7条 委員会は、第2条の事務を行うにあたり、必要に応じて委員以外の者から意見等を聴取することができる。

(秘密を守る義務)

第 8 条 委員は第 2 条の事務を処理する上で知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(事務局)

第 9 条 委員会の事務局は、一般財団法人 経済調査会 調査監理部審査室に置く。なお事務局は価格動向、価格変動理由、他調査機関の調査結果との比較資料等を委員会に提出するものとする。

附則

この規約は、平成 15 年 11 月 13 日から施行する。

この規約は、平成 16 年 4 月 13 日から改訂施行する。

この規約は、平成 18 年 4 月 13 日から改訂施行する。

この規約は、平成 21 年 4 月 13 日から改訂施行する。

この規約は、平成 24 年 6 月 15 日から改訂施行する。